

2025 年 6 月

2024 年度 「学生による授業改善のための アンケート」 結果

明星大学

目次

1. 実施要領

1) 対象科目	… 1
2) 実施期間	… 1
3) 質問項目	… 1
設問 1～設問 20	
4) 集計方法・区分	… 5

2. 集計結果

1) 科目数・回答者数	… 6
2) 集計結果	… 6

○前期／集計結果

全体	… 8
理工学部	… 9
人文学部	…10
経済学部	…11
情報学部	…12
教育学部	…13
経営学部	…14
デザイン学部	…15
心理学部	…16
建築学部	…17
データサイエンス学環	…18

○後期／集計結果

全体	…20
理工学部	…21
人文学部	…22
経済学部	…23
情報学部	…24
教育学部	…25
経営学部	…26
デザイン学部	…27
心理学部	…28
建築学部	…29
データサイエンス学環	…30

1. 実施要領

1) 対象科目

全ての授業形態（講義・演習・実験・実技・実習）の科目をアンケート対象とする。
但し、受講者数 5 名未満の科目は担当教員が実施の可否を判断する。また、対象科目の選定に関する担当教員の希望はとらない。

2) 実施期間

- 前期：2024 年 7 月 8 日（月）～2024 年 8 月 3 日（土）
- 後期：2024 年 12 月 10 日（火）～2025 年 2 月 3 日（月）

3) 質問項目 ※前期・後期とも設問及び回答群の内容は同じ。

○設問 1：【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。
次の選択肢から 1 つを選んでください。（選択式：択一）

○回答群

- a：シラバス未読のため、判断できない
- b：シラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された
- c：シラバス通りだった
- d：ほぼシラバス通りだった
- e：シラバスとかなり異なっていた
- f：シラバスと全く異なっていた

○設問 2：【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、
1 つを選んでください。（選択式：択一）

○回答群

- a：学期中に複数回設けられていた
- b：学期中に 1 回しか設けられていなかった
- c：全く設けられていなかった

○設問 3：【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。
次の中から 1 つを選んでください。（選択式：択一）

○回答群

- a：シラバスに記載された通りだった
- b：シラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった
- c：シラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった

○設問 4：【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から 1 つを選んでください。
(選択式：択一)

○回答群

- a：正確だった
- b：ほぼ正確だった
- c：不正確だった
- d：全く不正確だった

○設問 5：【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から 1 つを選んでください。
(選択式：択一)

○回答群

- a：正確だった
- b：ほぼ正確だった
- c：不正確だった
- d：全く不正確だった

○設問 6：【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、
1 つを選んでください。(選択式：択一)

○回答群

- a：機会が設けられていた
- b：全く設けられていなかった

○設問 7：【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、
1 つを選んでください。(選択式：択一)

○回答群

- a：機会が設けられていた
- b：全く設けられていなかった

○設問 8：【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、
1 つを選んでください。(選択式：択一)

○回答群

- a：機会や手段が設けられていた
- b：全く設けられていなかった

○設問 9：【2f】 学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、
1 つを選んでください。(選択式：択一)

○回答群

- a：教員は適切に対応した
- b：教員は対応しなかった
- c：教員は不適切な対応をとった

○設問 10：【3a】 実施された授業について、あてはまるものを全て選んでください。
(選択式：複択)

○回答群

- a：授業科目が全般に順序立てて構成されていた
- b：各回の授業内容が整理されていた
- c：授業の進め方に工夫がされていた
- d：説明がわかりやすかった
- e：例がわかりやすかった

○設問 11：【3b】 授業で用いられた教材について、あてはまるものを全て選んで
ください。(選択式：複択)

○回答群

- a：画像・文字映写（パワーポイントなど）や板書は、授業の理解に役立った
- b：画像・文字映写（パワーポイントなど）や板書は、授業の理解に役立たなかった
- c：教材（教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど）は、授業の理解に役立った
- d：教材（教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど）は、授業の理解に役立たなかった

○設問 12：【4a】 この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、
1 つを選んでください。(選択式：択一)

○回答群

- a：シラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない
- b：予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった
- c：シラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった

○設問 13：【4b】 この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、
1 つを選んでください。(選択式：択一)

○回答群

- a：シラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか
承知していない
- b：復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった
- c：シラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった

○設問 14：【5a】 あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度
達成できたと思いますか。1 つを選んでください。(選択式：択一)

○回答群

- a：シラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を
承知していない
- b：完全に達成できた
- c：ほぼ達成できた
- d：あまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを
述べてください。
- e：全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを
述べてください。

○設問 15：《続き 1》 設問 14. 【5a】 で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の
記述欄（自由意見）

○設問 16：《続き 2》 設問 14. 【5a】 で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記
述欄（自由意見）

○設問 17：【5b】 この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全
てを選んでください。(選択式：複択)

○回答群

- a：この授業を通じて自身が成長できたとは感じない
- b：この授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った
- c：この授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった
- d：他の科目や分野にも興味や関心が出てきた
- e：もっと広く／深く学びたくなった
- f：深く／論理的に考察できるようになった
- g：その他（自由記述）

○設問 18：《続き》設問 17.で、「その他（自由記述）」を選んだ場合の記述欄
（自由意見）

○設問 19：【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感ずることがあれば、あてはまるものを全て選んでください。（選択式：複択）

○回答群

- a：特に自身が成長できたとは感ずることはない
- b：新しい知識や技能を修得できた
- c：授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった
- d：自分自身の視野が広がった
- e：自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった
- f：自分の考えを確かに持つことができるようになった
- g：社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった
- h：他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ
- i：授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた
- j：特別な技術や技能、資格などの基礎を身に付けることができた
- k：社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた

○設問 20：【6】「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします（自由記述）。（自由意見）

4) 集計方法・区分

アンケート結果の集計は、以下の区分で集計する。

- ① 全体
- ② 科目の所属学部別
- ③ 科目の所属学科別
- ④ 授業の科目区分別
- ⑤ 履修者数別
- ⑥ 授業形態別

2. 集計結果

1) 対象科目数・回答者数

- 前期： 対象科目数 1888 回答者数 27091（延べ数）
- 後期： 対象科目数 2000 回答者数 24515（延べ数）

2) 集計結果

前期・後期における全体および学部別の集計結果

※次頁以降

2024 年度 前期 集計結果

2024年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(全体)			
集計		全体	
		受講人数	77626
		回答者数	27091
		回答率	34.9%
授業のシラバス 遵守			
Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない		人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された		3172	11.7%
cシラバス通りだった		1073	4.0%
dほぼシラバス通りだった		17856	65.9%
eシラバスとかなり異なっていた		4611	17.0%
fシラバスと全く異なっていた		267	1.0%
		112	0.4%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた		人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった		25286	93.3%
c全く設けられていなかった		1301	4.8%
		504	1.9%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった		人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった		25410	93.8%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった		1303	4.8%
		378	1.4%
教員の 授業運営			
Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった		人数	割合
bほぼ正確だった		22649	83.6%
c不正確だった		4018	14.8%
d全く不正確だった		319	1.2%
		105	0.4%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった		人数	割合
bほぼ正確だった		20539	75.8%
c不正確だった		5828	21.5%
d全く不正確だった		564	2.1%
		160	0.6%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた		人数	割合
b全く設けられていなかった		25695	94.8%
		1396	5.2%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた		人数	割合
b全く設けられていなかった		25580	94.4%
		1511	5.6%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた		人数	割合
b全く設けられていなかった		26214	96.8%
		877	3.2%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した		人数	割合
b教員は対応しなかった		26243	96.9%
c教員は不適切な対応をとった		532	2.0%
		316	1.2%
教員の 授業技術			
Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全般に順序立てて構成されていた		人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた		19248	35.4%
c授業の進め方に工夫がされていた		12238	22.5%
d説明がわかりやすかった		8928	16.4%
e例がわかりやすかった		8518	15.7%
		5404	9.9%
授業教材(板書／PPT・配付資料)			
Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った		人数	割合
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった		22434	58.2%
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った		1800	4.7%
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった		13357	34.6%
		965	2.5%
学生の 自学自習			
Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない		人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった		5639	20.8%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった		9516	35.1%
		11936	44.1%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない		人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった		5418	20.0%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった		7750	28.6%
		13923	51.4%
「学生の行動目標・到達目標」の達成感			
Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない		人数	割合
b完全に達成できた		4299	15.9%
cほぼ達成できた		4629	17.1%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。		17513	64.6%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。		509	1.9%
		141	0.5%
Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄			
Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄			
授業を通じた 学生の 成長			
Q17. 【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない		人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った		2831	5.9%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった		14279	29.9%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた		9097	19.0%
eもっと広く／深く学びたくなった		7578	15.8%
f深く／論理的に考察できるようになった		9194	19.2%
gその他(自由記述)		4640	9.7%
		196	0.4%
Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄			
明星大学のDPから見た 学生の 成長			
Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは感じることはない		人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた		2255	3.5%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった		17167	26.5%
d自分自身の視野が広がった		8880	13.7%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった		12215	18.8%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった		5135	7.9%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった		5096	7.9%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ		2865	4.4%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた		2902	4.5%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた		3389	5.2%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた		2779	4.3%
		2149	3.3%
教員への 助言			
Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)			

2024年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)			
集計		理工学部	
		受講人数	6146
		回答者数	2629
		回答率	42.8%
授業のシラバス 遵守			
Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない		人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された		390	14.8%
cシラバス通りだった		96	3.7%
dほぼシラバス通りだった		1649	62.7%
eシラバスとかなり異なっていた		456	17.3%
fシラバスと全く異なっていた		28	1.1%
		10	0.4%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた		人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった		2468	93.9%
c全く設けられていなかった		122	4.6%
		39	1.5%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった		人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった		2428	92.4%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった		162	6.2%
		39	1.5%
教員の 授業運営			
Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった		人数	割合
bほぼ正確だった		2135	81.2%
c不正確だった		442	16.8%
d全く不正確だった		41	1.6%
		11	0.4%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった		人数	割合
bほぼ正確だった		1856	70.6%
c不正確だった		663	25.2%
d全く不正確だった		89	3.4%
		21	0.8%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた		人数	割合
b全く設けられていなかった		2477	94.2%
		152	5.8%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた		人数	割合
b全く設けられていなかった		2455	93.4%
		174	6.6%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた		人数	割合
b全く設けられていなかった		2553	97.1%
		76	2.9%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した		人数	割合
b教員は対応しなかった		2513	95.6%
c教員は不適切な対応をとった		70	2.7%
		46	1.7%
教員の 授業技術			
Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全般に順序立てて構成されていた		人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた		1771	36.5%
c授業の進め方に工夫がされていた		1124	23.2%
d説明がわかりやすかった		830	17.1%
e例がわかりやすかった		744	15.3%
		381	7.9%
授業教材（板書／PPT・配付資料）			
Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写（パワーポイントなど）や板書は、授業の理解に役立った		人数	割合
b画像・文字映写（パワーポイントなど）や板書は、授業の理解に役立たなかった		2192	57.9%
c教材（教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど）は、授業の理解に役立った		198	5.2%
d教材（教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど）は、授業の理解に役立たなかった		1294	34.2%
		104	2.7%
学生の 自学自習			
Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない		人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった		606	23.1%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった		1013	38.5%
		1010	38.4%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない		人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった		577	21.9%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった		730	27.8%
		1322	50.3%
「学生の行動目標・到達目標」の達成感			
Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない		人数	割合
b完全に達成できた		477	18.1%
cほぼ達成できた		380	14.5%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。		1650	62.8%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。		103	3.9%
		19	0.7%
Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄			
Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄			
授業を通じた 学生の 成長			
Q17. 【5b】この授業を通じてあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない		人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った		345	7.8%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった		1363	30.7%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた		836	18.8%
eもっと広く／深く学びたくなった		730	16.4%
f深く／論理的に考察できるようになった		798	18.0%
gその他(自由記述)		354	8.0%
		19	0.4%
Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄			
明星大学のDPから見た 学生の 成長			
Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは感じることはない		人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた		293	5.6%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった		1605	30.7%
d自分自身の視野が広がった		714	13.6%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった		975	18.6%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった		314	6.0%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった		364	7.0%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ		199	3.8%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた		191	3.6%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた		203	3.9%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた		256	4.9%
		121	2.3%
教員への 助言			
Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)			

2024年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計

人文学部

受講人数

7889

回答者数

2122

回答率

26.9%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。
aシラバス未読のため、判断できない
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された
cシラバス通りだった
dほぼシラバス通りだった
eシラバスとかなり異なっていた
fシラバスと全く異なっていた

人数

割合

271

12.8%

105

4.9%

1331

62.7%

391

18.4%

20

0.9%

4

0.2%

Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。
a学期中に複数回設けられていた
b学期中に1回しか設けられていなかった
c全く設けられていなかった

人数

割合

1919

90.4%

171

8.1%

32

1.5%

Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。
aシラバスに記載された通りだった
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった

人数

割合

1972

92.9%

124

5.8%

26

1.2%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。
a正確だった
bほぼ正確だった
c不正確だった
d全く不正確だった

人数

割合

1660

78.2%

399

18.8%

54

2.5%

9

0.4%

Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。
a正確だった
bほぼ正確だった
c不正確だった
d全く不正確だった

人数

割合

1618

76.2%

448

21.1%

45

2.1%

11

0.5%

Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。
a機会が設けられていた
b全く設けられていなかった

人数

割合

2016

95.0%

106

5.0%

Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。
a機会が設けられていた
b全く設けられていなかった

人数

割合

2034

95.9%

88

4.1%

Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。
a機会や手段が設けられていた
b全く設けられていなかった

人数

割合

2058

97.0%

64

3.0%

Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。
a教員は適切に対応した
b教員は対応しなかった
c教員は不適切な対応をとった

人数

割合

2075

97.8%

32

1.5%

15

0.7%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。
a授業科目が全般に順序立てて構成されていた
b各回の授業内容が整理されていた
c授業の進め方に工夫がされていた
d説明がわかりやすかった
e例がわかりやすかった

人数

割合

1573

37.0%

946

22.2%

647

15.2%

675

15.9%

413

9.7%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。
a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった

人数

割合

1797

59.5%

131

4.3%

1030

34.1%

61

2.0%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。
aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった

人数

割合

498

23.5%

716

33.7%

908

42.8%

Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。
aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった

人数

割合

501

23.6%

642

30.3%

979

46.1%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。
aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない
b完全に達成できた
cほぼ達成できた
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。

人数

割合

402

18.9%

347

16.4%

1327

62.5%

41

1.9%

5

0.2%

Q15. 《続き1》Q14. 【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q16. 《続き2》Q14. 【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください
aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた
eもっと広く／深く学びたくなった
f深く／論理的に考察できるようになった
gその他(自由記述)

人数

割合

246

6.4%

1160

30.2%

703

18.3%

596

15.5%

741

19.3%

381

9.9%

9

0.2%

Q18. 《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学のDPから見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。
a特に自身が成長できたとは感じることはない
b新しい知識や技能を修得できた
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった
d自分自身の視野が広がった
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった
f自分の考えを確かに持つことができるようになった
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた

人数

割合

186

3.5%

1380

26.1%

670

12.7%

995

18.8%

458

8.7%

436

8.2%

234

4.4%

258

4.9%

268

5.1%

210

4.0%

192

3.6%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)

10

2024年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計

経済学部

受講人数

5939

回答者数

1243

回答率

20.9%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。
aシラバス未読のため、判断できない
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された
cシラバス通りだった
dほぼシラバス通りだった
eシラバスとかなり異なっていた
fシラバスと全く異なっていた

人数

割合

150

12.1%

58

4.7%

813

65.4%

201

16.2%

15

1.2%

6

0.5%

Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。
a学期中に複数回設けられていた
b学期中に1回しか設けられていなかった
c全く設けられていなかった

人数

割合

1168

94.0%

54

4.3%

21

1.7%

Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。
aシラバスに記載された通りだった
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった

人数

割合

1149

92.4%

71

5.7%

23

1.9%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。
a正確だった
bほぼ正確だった
c不正確だった
d全く不正確だった

人数

割合

1027

82.6%

191

15.4%

19

1.5%

6

0.5%

Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。
a正確だった
bほぼ正確だった
c不正確だった
d全く不正確だった

人数

割合

922

74.2%

282

22.7%

31

2.5%

8

0.6%

Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。
a機会が設けられていた
b全く設けられていなかった

人数

割合

1141

91.8%

102

8.2%

Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。
a機会が設けられていた
b全く設けられていなかった

人数

割合

1146

92.2%

97

7.8%

Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。
a機会や手段が設けられていた
b全く設けられていなかった

人数

割合

1199

96.5%

44

3.5%

Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。
a教員は適切に対応した
b教員は対応しなかった
c教員は不適切な対応をとった

人数

割合

1189

95.7%

31

2.5%

23

1.9%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。
a授業科目が全般に順序立てて構成されていた
b各回の授業内容が整理されていた
c授業の進め方に工夫がされていた
d説明がわかりやすかった
e例がわかりやすかった

人数

割合

816

39.0%

463

22.1%

337

16.1%

300

14.3%

178

8.5%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。
a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった

人数

割合

932

57.3%

102

6.3%

532

32.7%

60

3.7%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。
aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった

人数

割合

273

22.0%

460

37.0%

510

41.0%

Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。
aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった

人数

割合

269

21.6%

406

32.7%

568

45.7%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。
aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない
b完全に達成できた
cほぼ達成できた
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。

人数

割合

216

17.4%

187

15.0%

796

64.0%

34

2.7%

10

0.8%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全て選んでください
aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた
eもっと広く／深く学びたくなった
f深く／論理的に考察できるようになった
gその他(自由記述)

人数

割合

139

7.5%

596

32.2%

383

20.7%

268

14.5%

287

15.5%

168

9.1%

8

0.4%

Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学のDPから見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全て選んでください。
a特に自身が成長できたとは感じることはない
b新しい知識や技能を修得できた
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった
d自分自身の視野が広がった
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった
f自分の考えを確かに持つことができるようになった
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた

人数

割合

126

5.3%

711

30.1%

283

12.0%

464

19.6%

157

6.6%

166

7.0%

100

4.2%

82

3.5%

121

5.1%

92

3.9%

61

2.6%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)

11

2024年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	情報学部		
		受講人数	3594
		回答者数	1005
		回答率	28.0%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない	人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	96	9.6%
cシラバス通りだった	32	3.2%
dほぼシラバス通りだった	647	64.4%
eシラバスとかなり異なっていた	207	20.6%
fシラバスと全く異なっていた	17	1.7%
	6	0.6%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた	人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった	944	93.9%
c全く設けられていなかった	36	3.6%
	25	2.5%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった	人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	933	92.8%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	60	6.0%
	12	1.2%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	823	81.9%
c不正確だった	169	16.8%
d全く不正確だった	12	1.2%
	1	0.1%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	714	71.0%
c不正確だった	250	24.9%
d全く不正確だった	37	3.7%
	4	0.4%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	963	95.8%
	42	4.2%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	930	92.5%
	75	7.5%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	977	97.2%
	28	2.8%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した	人数	割合
b教員は対応しなかった	967	96.2%
c教員は不適切な対応をとった	19	1.9%
	19	1.9%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全般に順序立てて構成されていた	人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた	680	33.7%
c授業の進め方に工夫がされていた	543	26.9%
d説明がわかりやすかった	352	17.5%
e例がわかりやすかった	275	13.6%
	167	8.3%

授業教材（板書／PPT・配付資料）

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写（パワーポイントなど）や板書は、授業の理解に役立った	人数	割合
b画像・文字映写（パワーポイントなど）や板書は、授業の理解に役立たなかった	808	56.9%
c教材（教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど）は、授業の理解に役立った	60	4.2%
d教材（教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど）は、授業の理解に役立たなかった	518	36.5%
	35	2.5%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	134	13.3%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	344	34.2%
	527	52.4%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	132	13.1%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	294	29.3%
	579	57.6%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	人数	割合
b完全に達成できた	119	11.8%
cほぼ達成できた	133	13.2%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	704	70.0%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	39	3.9%
	10	1.0%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄
Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じてあなた自身の成長について、あてはまるものを全て選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない	人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	77	4.3%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	509	28.6%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	381	21.4%
eもっと広く／深く学びたくなった	300	16.8%
f深く／論理的に考察できるようになった	311	17.5%
gその他(自由記述)	201	11.3%
	2	0.1%

Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学のDPから見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全て選んでください。 a特に自身が成長できたとは感じることはない	人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた	52	2.1%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	705	28.9%
d自分自身の視野が広がった	415	17.0%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	456	18.7%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	169	6.9%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	175	7.2%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	79	3.2%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	92	3.8%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	117	4.8%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	130	5.3%
	47	1.9%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。（複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください）
--

2024年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	教育学部	受講人数	12060
		回答者数	4042
		回答率	33.5%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない	人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	453	11.2%
cシラバス通りだった	159	3.9%
dほぼシラバス通りだった	2704	66.9%
eシラバスとかなり異なっていた	651	16.1%
fシラバスと全く異なっていた	45	1.1%
	30	0.7%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた	人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった	3742	92.6%
c全く設けられていなかった	226	5.6%
	74	1.8%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった	人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	3830	94.8%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	145	3.6%
	67	1.7%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	3515	87.0%
c不正確だった	469	11.6%
d全く不正確だった	38	0.9%
	20	0.5%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	3232	80.0%
c不正確だった	727	18.0%
d全く不正確だった	55	1.4%
	28	0.7%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	3927	97.2%
	115	2.8%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	3907	96.7%
	135	3.3%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	3928	97.2%
	114	2.8%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した	人数	割合
b教員は対応しなかった	3928	97.2%
c教員は不適切な対応をとった	51	1.3%
	63	1.6%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全般に順序立てて構成されていた	人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた	2910	30.6%
c授業の進め方に工夫がされていた	2098	22.1%
d説明がわかりやすかった	1652	17.4%
e例がわかりやすかった	1670	17.6%
	1178	12.4%

授業教材（板書／PPT・配付資料）

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写（パワーポイントなど）や板書は、授業の理解に役立った	人数	割合
b画像・文字映写（パワーポイントなど）や板書は、授業の理解に役立たなかった	3334	53.1%
c教材（教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど）は、授業の理解に役立った	242	3.9%
d教材（教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど）は、授業の理解に役立たなかった	2548	40.6%
	150	2.4%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	771	19.1%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	1374	34.0%
	1897	46.9%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	740	18.3%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	1033	25.6%
	2269	56.1%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	人数	割合
b完全に達成できた	580	14.3%
cほぼ達成できた	776	19.2%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	2630	65.1%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	39	1.0%
	17	0.4%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄
Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない	人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	283	3.2%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	2598	29.8%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	1650	18.9%
eもっと広く／深く学びたくなった	1297	14.9%
f深く／論理的に考察できるようになった	1824	20.9%
gその他(自由記述)	1031	11.8%
	40	0.5%

Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学のDPから見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは感じることはない	人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた	222	1.7%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	2827	21.6%
d自分自身の視野が広がった	1870	14.3%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	2160	16.5%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	1214	9.3%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	1208	9.2%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	732	5.6%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	702	5.4%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	849	6.5%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	708	5.4%
	594	4.5%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)
--

2024年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計

経営学部

受講人数

2345

回答者数

45.7%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。
aシラバス未読のため、判断できない
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された
cシラバス通りだった
dほぼシラバス通りだった
eシラバスとかなり異なっていた
fシラバスと全く異なっていた

人数

割合

209

8.9%

90

3.8%

1677

71.5%

350

14.9%

10

0.4%

9

0.4%

Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。
a学期中に複数回設けられていた
b学期中に1回しか設けられていなかった
c全く設けられていなかった

人数

割合

2218

94.6%

91

3.9%

36

1.5%

Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。
aシラバスに記載された通りだった
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった

人数

割合

2211

94.3%

110

4.7%

24

1.0%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。
a正確だった
bほぼ正確だった
c不正確だった
d全く不正確だった

人数

割合

2008

85.6%

314

13.4%

13

0.6%

10

0.4%

Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。
a正確だった
bほぼ正確だった
c不正確だった
d全く不正確だった

人数

割合

1790

76.3%

504

21.5%

40

1.7%

11

0.5%

Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。
a機会が設けられていた
b全く設けられていなかった

人数

割合

2270

96.8%

75

3.2%

Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。
a機会が設けられていた
b全く設けられていなかった

人数

割合

2264

96.5%

81

3.5%

Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。
a機会や手段が設けられていた
b全く設けられていなかった

人数

割合

2289

97.6%

56

2.4%

Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。
a教員は適切に対応した
b教員は対応しなかった
c教員は不適切な対応をとった

人数

割合

2269

96.8%

50

2.1%

26

1.1%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。
a授業科目が全般に順序立てて構成されていた
b各回の授業内容が整理されていた
c授業の進め方に工夫がされていた
d説明がわかりやすかった
e例がわかりやすかった

人数

割合

1664

37.4%

952

21.4%

741

16.7%

655

14.7%

438

9.8%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。
a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった

人数

割合

2090

66.4%

188

6.0%

820

26.0%

50

1.6%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。
aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった

人数

割合

438

18.7%

708

30.2%

1199

51.1%

Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。
aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった

人数

割合

410

17.5%

643

27.4%

1292

55.1%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。
aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない
b完全に達成できた
cほぼ達成できた
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。

人数

割合

300

12.8%

473

20.2%

1534

65.4%

30

1.3%

8

0.3%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください
aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた
eもっと広く／深く学びたくなった
f深く／論理的に考察できるようになった
gその他(自由記述)

人数

割合

238

6.0%

1190

29.9%

811

20.4%

580

14.6%

767

19.2%

387

9.7%

12

0.3%

Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学のDPから見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。
a特に自身が成長できたとは感じることはない
b新しい知識や技能を修得できた
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった
d自分自身の視野が広がった
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった
f自分の考えを確かに持つことができるようになった
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた

人数

割合

189

3.6%

1425

27.1%

739

14.1%

982

18.7%

420

8.0%

412

7.8%

250

4.8%

222

4.2%

281

5.3%

166

3.2%

173

3.3%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)

14

2024年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)			
集計		デザイン学部	
		受講人数	2409
		回答者数	1178
		回答率	48.9%
授業のシラバス 遵守			
Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない		人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された		148	12.6%
cシラバス通りだった		31	2.6%
dほぼシラバス通りだった		826	70.1%
eシラバスとかなり異なっていた		168	14.3%
fシラバスと全く異なっていた		4	0.3%
		1	0.1%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた		人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった		1136	96.4%
c全く設けられていなかった		28	2.4%
		14	1.2%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった		人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった		1131	96.0%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった		36	3.1%
		11	0.9%
教員の 授業運営			
Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった		人数	割合
bほぼ正確だった		938	79.6%
c不正確だった		232	19.7%
d全く不正確だった		8	0.7%
		0	0.0%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった		人数	割合
bほぼ正確だった		841	71.4%
c不正確だった		310	26.3%
d全く不正確だった		24	2.0%
		3	0.3%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた		人数	割合
b全く設けられていなかった		1149	97.5%
		29	2.5%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた		人数	割合
b全く設けられていなかった		1133	96.2%
		45	3.8%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた		人数	割合
b全く設けられていなかった		1155	98.0%
		23	2.0%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した		人数	割合
b教員は対応しなかった		1158	98.3%
c教員は不適切な対応をとった		15	1.3%
		5	0.4%
教員の 授業技術			
Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全般に順序立てて構成されていた		人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた		895	33.3%
c授業の進め方に工夫がされていた		616	22.9%
d説明がわかりやすかった		453	16.8%
e例がわかりやすかった		442	16.4%
		284	10.6%
授業教材(板書／PPT・配付資料)			
Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った		人数	割合
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった		1105	65.5%
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った		63	3.7%
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった		502	29.8%
		17	1.0%
学生の 自学自習			
Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない		人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった		244	20.7%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった		308	26.1%
		626	53.1%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない		人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった		231	19.6%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった		207	17.6%
		740	62.8%
「学生の行動目標・到達目標」の達成感			
Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない		人数	割合
b完全に達成できた		175	14.9%
cほぼ達成できた		177	15.0%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。		809	68.7%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。		16	1.4%
		1	0.1%
Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄			
Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄			
授業を通じた 学生の 成長			
Q17. 【5b】この授業を通じてあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない		人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った		72	3.2%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった		593	26.6%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた		450	20.2%
eもっと広く／深く学びたくなった		429	19.2%
f深く／論理的に考察できるようになった		436	19.5%
gその他(自由記述)		247	11.1%
		5	0.2%
Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄			
明星大学のDPから見た 学生の 成長			
Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは感じることはない		人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた		64	1.9%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった		758	22.8%
d自分自身の視野が広がった		470	14.2%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった		661	19.9%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった		270	8.1%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった		278	8.4%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ		159	4.8%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた		173	5.2%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた		196	5.9%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた		164	4.9%
		128	3.9%
教員への 助言			
Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)			

2024年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計

心理学部

受講人数

3084

回答者数

919

回答率

29.7%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。
aシラバス未読のため、判断できない
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された
cシラバス通りだった
dほぼシラバス通りだった
eシラバスとかなり異なっていた
fシラバスと全く異なっていた

人数

割合

42

4.6%

32

3.5%

669

72.8%

168

18.3%

6

0.7%

2

0.2%

Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。
a学期中に複数回設けられていた
b学期中に1回しか設けられていなかった
c全く設けられていなかった

人数

割合

902

98.2%

14

1.5%

3

0.3%

Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。
aシラバスに記載された通りだった
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった

人数

割合

880

95.8%

28

3.0%

11

1.2%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。
a正確だった
bほぼ正確だった
c不正確だった
d全く不正確だった

人数

割合

820

89.2%

93

10.1%

3

0.3%

3

0.3%

Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。
a正確だった
bほぼ正確だった
c不正確だった
d全く不正確だった

人数

割合

648

70.5%

225

24.5%

37

4.0%

9

1.0%

Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。
a機会が設けられていた
b全く設けられていなかった

人数

割合

890

96.8%

29

3.2%

Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。
a機会が設けられていた
b全く設けられていなかった

人数

割合

894

97.3%

25

2.7%

Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。
a機会や手段が設けられていた
b全く設けられていなかった

人数

割合

910

99.0%

9

1.0%

Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。
a教員は適切に対応した
b教員は対応しなかった
c教員は不適切な対応をとった

人数

割合

906

98.6%

4

0.4%

9

1.0%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。
a授業科目が全般に順序立てて構成されていた
b各回の授業内容が整理されていた
c授業の進め方に工夫がされていた
d説明がわかりやすかった
e例がわかりやすかった

人数

割合

656

34.9%

423

22.5%

274

14.6%

311

16.5%

218

11.6%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。
a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった

人数

割合

838

62.3%

28

2.1%

465

34.6%

14

1.0%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。
aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった

人数

割合

97

10.6%

422

45.9%

400

43.5%

Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。
aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった

人数

割合

82

8.9%

298

32.4%

539

58.7%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。
aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない
b完全に達成できた
cほぼ達成できた
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。

人数

割合

69

7.5%

121

13.2%

710

77.3%

17

1.8%

2

0.2%

Q15. 《続き1》Q14. 【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q16. 《続き2》Q14. 【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください
aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた
eもっと広く／深く学びたくなった
f深く／論理的に考察できるようになった
gその他(自由記述)

人数

割合

43

2.5%

526

31.1%

297

17.6%

271

16.0%

362

21.4%

186

11.0%

5

0.3%

Q18. 《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学のDPから見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。
a特に自身が成長できたとは感じることはない
b新しい知識や技能を修得できた
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった
d自分自身の視野が広がった
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった
f自分の考えを確かに持つことができるようになった
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた

人数

割合

33

1.5%

639

28.5%

288

12.9%

487

21.7%

171

7.6%

173

7.7%

84

3.7%

86

3.8%

102

4.6%

96

4.3%

82

3.7%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)

2024年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)			
集計		建築学部	
		受講人数	3689
		回答者数	954
		回答率	25.9%
授業のシラバス 遵守			
Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された cシラバス通りだった dほぼシラバス通りだった eシラバスとかなり異なっていた fシラバスと全く異なっていた		人数	割合
		139	14.6%
		41	4.3%
		633	66.4%
		135	14.2%
		4	0.4%
		2	0.2%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた b学期中に1回しか設けられていなかった c全く設けられていなかった		人数	割合
		922	96.6%
		24	2.5%
		8	0.8%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった		人数	割合
		911	95.5%
		35	3.7%
		8	0.8%
教員の 授業運営			
Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった bほぼ正確だった c不正確だった d全く不正確だった		人数	割合
		798	83.6%
		147	15.4%
		8	0.8%
		1	0.1%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった bほぼ正確だった c不正確だった d全く不正確だった		人数	割合
		686	71.9%
		230	24.1%
		33	3.5%
		5	0.5%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた b全く設けられていなかった		人数	割合
		896	93.9%
		58	6.1%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた b全く設けられていなかった		人数	割合
		892	93.5%
		62	6.5%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた b全く設けられていなかった		人数	割合
		905	94.9%
		49	5.1%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した b教員は対応しなかった c教員は不適切な対応をとった		人数	割合
		934	97.9%
		13	1.4%
		7	0.7%
教員の 授業技術			
Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全般に順序立てて構成されていた b各回の授業内容が整理されていた c授業の進め方に工夫がされていた d説明がわかりやすかった e例がわかりやすかった		人数	割合
		708	39.2%
		402	22.3%
		255	14.1%
		260	14.4%
		180	10.0%
授業教材(板書／PPT・配付資料)			
Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった		人数	割合
		845	65.6%
		68	5.3%
		355	27.5%
		21	1.6%
学生の 自学自習			
Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった		人数	割合
		245	25.7%
		381	39.9%
		328	34.4%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった		人数	割合
		239	25.1%
		267	28.0%
		448	47.0%
「学生の行動目標・到達目標」の達成感			
Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない b完全に達成できた cほぼ達成できた dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。 e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。		人数	割合
		168	17.6%
		162	17.0%
		608	63.7%
		10	1.0%
		6	0.6%
Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄			
Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄			
授業を通じた 学生の 成長			
Q17. 【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全て選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた eもっと広く／深く学びたくなった f深く／論理的に考察できるようになった gその他(自由記述)		人数	割合
		83	4.9%
		573	33.9%
		301	17.8%
		248	14.7%
		343	20.3%
		136	8.0%
		6	0.4%
Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄			
明星大学のDPから見た 学生の 成長			
Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全て選んでください。 a特に自身が成長できたとは感じることはない b新しい知識や技能を修得できた c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった d自分自身の視野が広がった e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった f自分の考えを確かに持つことができるようになった g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた		人数	割合
		53	2.5%
		651	31.1%
		312	14.9%
		401	19.1%
		126	6.0%
		120	5.7%
		82	3.9%
		56	2.7%
		96	4.6%
		142	6.8%
		57	2.7%
教員への 助言			
Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)			

2024年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	データサイエンス学環	受講人数	348
		回答者数	168
		回答率	48.3%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない	人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	24	14.3%
cシラバス通りだった	8	4.8%
dほぼシラバス通りだった	73	43.5%
eシラバスとかなり異なっていた	61	36.3%
fシラバスと全く異なっていた	2	1.2%
	0	0.0%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた	人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった	154	91.7%
c全く設けられていなかった	12	7.1%
	2	1.2%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった	人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	163	97.0%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	4	2.4%
	1	0.6%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	121	72.0%
c不正確だった	43	25.6%
d全く不正確だった	4	2.4%
	0	0.0%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	125	74.4%
c不正確だった	43	25.6%
d全く不正確だった	0	0.0%
	0	0.0%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	156	92.9%
	12	7.1%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	153	91.1%
	15	8.9%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	163	97.0%
	5	3.0%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した	人数	割合
b教員は対応しなかった	165	98.2%
c教員は不適切な対応をとった	1	0.6%
	2	1.2%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全般に順序立てて構成されていた	人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた	108	42.6%
c授業の進め方に工夫がされていた	65	26.9%
d説明がわかりやすかった	32	13.2%
e例がわかりやすかった	22	9.1%
	20	8.3%

授業教材（板書／PPT・配付資料）

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写（パワーポイントなど）や板書は、授業の理解に役立った	人数	割合
b画像・文字映写（パワーポイントなど）や板書は、授業の理解に役立たなかった	133	59.1%
c教材（教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど）は、授業の理解に役立った	14	6.2%
d教材（教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど）は、授業の理解に役立たなかった	69	30.7%
	9	4.0%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	28	16.7%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	76	45.2%
	64	38.1%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	27	16.1%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	54	32.1%
	87	51.8%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	人数	割合
b完全に達成できた	26	15.5%
cほぼ達成できた	16	9.5%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	119	70.8%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	5	3.0%
	2	1.2%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄
Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全て選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない	人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	19	7.3%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	93	35.8%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	46	17.7%
eもっと広く／深く学びたくなった	48	18.5%
f深く／論理的に考察できるようになった	45	17.3%
gその他(自由記述)	8	3.1%
	1	0.4%

Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学のDPから見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全て選んでください。 a特に自身が成長できたとは感じることはない	人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた	15	5.0%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	112	37.5%
d自分自身の視野が広がった	56	18.7%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	41	13.7%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	17	5.7%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	11	3.7%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	9	3.0%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	6	2.0%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	10	3.3%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	15	5.0%
	7	2.3%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。（複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください）
--

2024 年度 後期 集計結果

2024年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(全体)

集計	全体		
		受講人数	71796
		回答者数	24515
		回答率	34.1%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない	人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	2936	12.0%
cシラバス通りだった	955	3.9%
dほぼシラバス通りだった	16148	65.9%
eシラバスとかなり異なっていた	4142	16.9%
fシラバスと全く異なっていた	242	1.0%
	92	0.4%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた	人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった	23063	94.1%
c全く設けられていなかった	1163	4.7%
	289	1.2%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった	人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	23088	94.2%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	1141	4.7%
	286	1.2%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	20880	83.1%
c不正確だった	3769	15.4%
d全く不正確だった	283	1.2%
	83	0.3%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	18877	77.0%
c不正確だった	5022	20.5%
d全く不正確だった	458	1.9%
	158	0.6%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	23573	96.2%
	942	3.8%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	23492	95.8%
	1023	4.2%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	23853	97.3%
	662	2.7%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した	人数	割合
b教員は対応しなかった	23845	97.3%
c教員は不適切な対応をとった	452	1.8%
	218	0.9%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全段に順序立てて構成されていた	人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた	17164	36.3%
c授業の進め方に工夫がされていた	10495	22.2%
d説明がわかりやすかった	7918	16.8%
e例がわかりやすかった	7273	15.4%
	4420	9.4%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	人数	割合
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	20277	58.2%
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	1593	4.6%
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	12260	35.2%
	724	2.1%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	5139	21.0%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	8436	34.4%
	10840	44.6%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	5053	20.6%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	7016	28.6%
	12446	50.8%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	人数	割合
b完全に達成できた	4034	16.5%
cほぼ達成できた	3998	16.3%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	15963	65.1%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	439	1.8%
	81	0.3%

Q15. 《続き1》Q14. 【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄
Q16. 《続き2》Q14. 【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは思っていない	人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	2314	5.5%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	12885	30.6%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	8041	19.1%
eもっと広く／深く学びたくなった	6520	15.5%
f深く／論理的に考察できるようになった	8175	19.4%
gその他(自由記述)	4052	9.6%
	131	0.3%

Q18. 《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学の 人材養成の 目的から見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは思っていることはない	人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた	1775	3.2%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	15514	27.9%
d自分自身の視野が広がった	7678	13.8%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	10430	18.8%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	4396	7.9%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	4330	7.8%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	2305	4.1%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	2255	4.1%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	2759	5.0%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	2377	4.3%
	1736	3.1%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)
--

2024年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	理工学部	受講人数	6463
		回答者数	2617
		回答率	40.5%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない	人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	388	14.8%
cシラバス通りだった	103	3.9%
dほぼシラバス通りだった	1691	64.6%
eシラバスとかなり異なっていた	410	15.7%
fシラバスと全く異なっていた	17	0.6%
	8	0.3%

Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた	人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった	2468	94.3%
c全く設けられていなかった	113	4.3%
	36	1.4%

Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった	人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	2468	94.3%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	120	4.6%
	29	1.1%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	2172	83.0%
c不正確だった	400	15.3%
d全く不正確だった	41	1.6%
	4	0.2%

Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	1948	74.4%
c不正確だった	572	21.9%
d全く不正確だった	78	3.0%
	19	0.7%

Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	2525	96.5%
	92	3.5%

Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	2504	95.7%
	113	4.3%

Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	2559	97.8%
	58	2.2%

Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した	人数	割合
b教員は対応しなかった	2537	96.9%
c教員は不適切な対応をとった	58	2.2%
	22	0.8%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全段に順序立てて構成されていた	人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた	1755	37.0%
c授業の進め方に工夫がされていた	1101	23.2%
d説明がわかりやすかった	824	17.4%
e例がわかりやすかった	711	15.0%
	357	7.5%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	人数	割合
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	2210	60.9%
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	152	4.2%
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	1180	32.5%
	89	2.5%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	612	23.4%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	948	36.2%
	1057	40.4%

Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	608	23.2%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	733	28.0%
	1276	48.8%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	人数	割合
b完全に達成できた	505	19.3%
cほぼ達成できた	324	12.4%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	1700	65.0%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	73	2.8%
	15	0.6%

Q15. 《続き1》Q14. 【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄
Q16. 《続き2》Q14. 【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは思えない	人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	294	6.8%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	1373	31.5%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	848	19.5%
eもっと広く／深く学びたくなった	689	15.8%
f深く／論理的に考察できるようになった	729	16.7%
gその他(自由記述)	407	9.3%
	13	0.3%

Q18. 《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学の 人材養成の 目的から見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感ずることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは思っていることはない	人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた	237	4.6%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	1631	31.7%
d自分自身の視野が広がった	683	13.3%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	970	18.9%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	333	6.5%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	337	6.6%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	186	3.6%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	191	3.7%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	198	3.8%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	249	4.8%
	130	2.5%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)
--

2024年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	人文学部	受講人数	6989
		回答者数	1704
		回答率	24.4%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない	人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	172	10.1%
cシラバス通りだった	79	4.6%
dほぼシラバス通りだった	1181	69.3%
eシラバスとかなり異なっていた	250	14.7%
fシラバスと全く異なっていた	16	0.9%
	6	0.4%

Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた	人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった	1586	93.1%
c全く設けられていなかった	97	5.7%
	21	1.2%

Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった	人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	1614	94.7%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	78	4.6%
	12	0.7%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	1419	83.3%
c不正確だった	259	15.2%
d全く不正確だった	22	1.3%
	4	0.2%

Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	1365	80.1%
c不正確だった	305	17.9%
d全く不正確だった	23	1.3%
	11	0.6%

Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1658	97.3%
	46	2.7%

Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1665	97.7%
	39	2.3%

Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1675	98.3%
	29	1.7%

Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した	人数	割合
b教員は対応しなかった	1689	99.1%
c教員は不適切な対応をとった	10	0.6%
	5	0.3%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全段に順序立てて構成されていた	人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた	1240	33.6%
c授業の進め方に工夫がされていた	795	21.6%
d説明がわかりやすかった	645	17.5%
e例がわかりやすかった	615	16.7%
	390	10.6%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	人数	割合
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	1465	58.1%
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	87	3.4%
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	938	37.2%
	33	1.3%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	315	18.5%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	597	35.0%
	792	46.5%

Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	318	18.7%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	531	31.2%
	855	50.2%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	人数	割合
b完全に達成できた	248	14.6%
cほぼ達成できた	336	19.7%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	1085	63.7%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	28	1.6%
	7	0.4%

Q15. 《続き1》Q14. 【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄
Q16. 《続き2》Q14. 【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは思えない	人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	116	3.5%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	945	28.4%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	624	18.8%
eもっと広く／深く学びたくなった	564	17.0%
f深く／論理的に考察できるようになった	706	21.2%
gその他(自由記述)	360	10.8%
	9	0.3%

Q18. 《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学の 人材養成の 目的から見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感ずることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは思っていることはない	人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた	74	1.6%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	1142	24.4%
d自分自身の視野が広がった	558	11.9%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	923	19.7%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	441	9.4%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	402	8.6%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	249	5.3%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	240	5.1%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	247	5.3%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	201	4.3%
	207	4.4%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)
--

2024年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	経済学部	受講人数	5549
		回答者数	2372
		回答率	42.7%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない	人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	269	11.3%
cシラバス通りだった	87	3.7%
dほぼシラバス通りだった	1605	67.7%
eシラバスとかなり異なっていた	385	16.2%
fシラバスと全く異なっていた	16	0.7%
	10	0.4%

Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた	人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった	2233	94.1%
c全く設けられていなかった	114	4.8%
	25	1.1%

Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった	人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	2217	93.5%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	119	5.0%
	36	1.5%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	1900	80.1%
c不正確だった	412	17.4%
d全く不正確だった	37	1.6%
	23	1.0%

Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	1805	76.1%
c不正確だった	502	21.2%
d全く不正確だった	36	1.5%
	29	1.2%

Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	2234	94.2%
	138	5.8%

Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	2226	93.8%
	146	6.2%

Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	2284	96.3%
	88	3.7%

Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した	人数	割合
b教員は対応しなかった	2292	96.6%
c教員は不適切な対応をとった	52	2.2%
	28	1.2%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全段に順序立てて構成されていた	人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた	1652	43.0%
c授業の進め方に工夫がされていた	818	21.3%
d説明がわかりやすかった	570	14.8%
e例がわかりやすかった	544	14.2%
	259	6.7%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	人数	割合
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	1888	59.4%
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	197	6.2%
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	1016	32.0%
	77	2.4%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	512	21.6%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	907	38.2%
	953	40.2%

Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	509	21.5%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	773	32.6%
	1090	46.0%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	人数	割合
b完全に達成できた	409	17.2%
cほぼ達成できた	388	16.4%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	1525	64.3%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	45	1.9%
	5	0.2%

Q15. 《続き1》Q14. 【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄
Q16. 《続き2》Q14. 【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは思えない	人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	294	8.5%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	1069	30.8%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	693	20.0%
eもっと広く／深く学びたくなった	521	15.0%
f深く／論理的に考察できるようになった	580	16.7%
gその他(自由記述)	300	8.7%
	11	0.3%

Q18. 《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学の 人材養成の 目的から見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは思っていることはない	人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた	273	6.5%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	1280	30.4%
d自分自身の視野が広がった	546	13.0%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	803	19.1%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	287	6.8%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	300	7.1%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	167	4.0%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	137	3.3%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	208	4.9%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	101	2.4%
	106	2.5%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)
--

2024年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	情報学部	受講人数	3599
		回答者数	1104
		回答率	30.7%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない	人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	87	7.9%
cシラバス通りだった	44	4.0%
dほぼシラバス通りだった	710	64.3%
eシラバスとかなり異なっていた	230	20.8%
fシラバスと全く異なっていた	23	2.1%
	10	0.9%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた	人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった	1034	93.7%
c全く設けられていなかった	60	5.4%
	10	0.9%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった	人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	1023	92.7%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	61	5.5%
	20	1.8%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	854	77.4%
c不正確だった	239	21.6%
d全く不正確だった	9	0.8%
	2	0.2%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	804	72.8%
c不正確だった	270	24.5%
d全く不正確だった	23	2.1%
	7	0.6%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1062	96.2%
	42	3.8%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1038	94.0%
	66	6.0%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1075	97.4%
	29	2.6%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した	人数	割合
b教員は対応しなかった	1076	97.5%
c教員は不適切な対応をとった	14	1.3%
	14	1.3%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全段に順序立てて構成されていた	人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた	768	36.6%
c授業の進め方に工夫がされていた	543	25.9%
d説明がわかりやすかった	351	16.7%
e例がわかりやすかった	272	13.0%
	162	7.7%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	人数	割合
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	918	57.9%
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	72	4.5%
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	565	35.6%
	30	1.9%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	163	14.8%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	447	40.5%
	494	44.7%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	159	14.4%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	320	29.0%
	625	56.6%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	人数	割合
b完全に達成できた	135	12.2%
cほぼ達成できた	108	9.8%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	807	73.1%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	45	4.1%
	9	0.8%

Q15. 《続き1》Q14. 【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄
Q16. 《続き2》Q14. 【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは思っていない	人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	91	4.9%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	550	29.6%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	392	21.1%
eもっと広く／深く学びたくなった	271	14.6%
f深く／論理的に考察できるようになった	331	17.8%
gその他(自由記述)	214	11.5%
	6	0.3%

Q18. 《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学の 人材養成の 目的から見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは思っていることはない	人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた	63	2.8%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	756	33.1%
d自分自身の視野が広がった	397	17.4%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	413	18.1%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	136	6.0%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	123	5.4%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	52	2.3%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	59	2.6%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	93	4.1%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	140	6.1%
	49	2.1%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)
--

2024年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	教育学部	受講人数	13316
		回答者数	3853
		回答率	28.9%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない	人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	589	15.3%
cシラバス通りだった	181	4.7%
dほぼシラバス通りだった	2421	62.8%
eシラバスとかなり異なっていた	599	15.5%
fシラバスと全く異なっていた	48	1.2%
	15	0.4%

Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた	人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった	3667	95.2%
c全く設けられていなかった	142	3.7%
	44	1.1%

Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった	人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	3641	94.5%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	170	4.4%
	42	1.1%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	3402	88.3%
c不正確だった	404	10.5%
d全く不正確だった	31	0.8%
	16	0.4%

Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	3139	81.5%
c不正確だった	640	16.6%
d全く不正確だった	47	1.2%
	27	0.7%

Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	3762	97.6%
	91	2.4%

Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	3752	97.4%
	101	2.6%

Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	3768	97.8%
	85	2.2%

Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した	人数	割合
b教員は対応しなかった	3777	98.0%
c教員は不適切な対応をとった	36	0.9%
	40	1.0%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全段に順序立てて構成されていた	人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた	2802	31.1%
c授業の進め方に工夫がされていた	1972	21.9%
d説明がわかりやすかった	1599	17.7%
e例がわかりやすかった	1561	17.3%
	1087	12.0%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	人数	割合
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	3251	53.0%
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	213	3.5%
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	2536	41.3%
	137	2.2%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	877	22.8%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	1077	28.0%
	1899	49.3%

Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	852	22.1%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	922	23.9%
	2079	54.0%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	人数	割合
b完全に達成できた	679	17.6%
cほぼ達成できた	763	19.8%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	2369	61.5%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	28	0.7%
	14	0.4%

Q15. 《続き1》Q14. 【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄
Q16. 《続き2》Q14. 【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは思っていない	人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	241	3.0%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	2490	30.8%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	1455	18.0%
eもっと広く／深く学びたくなった	1223	15.1%
f深く／論理的に考察できるようになった	1712	21.1%
gその他(自由記述)	951	11.7%
	23	0.3%

Q18. 《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学の 人材養成の 目的から見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは思っていることはない	人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた	178	1.5%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	2760	22.7%
d自分自身の視野が広がった	1769	14.6%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	2027	16.7%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	1145	9.4%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	1124	9.3%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	625	5.2%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	595	4.9%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	733	6.0%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	649	5.3%
	529	4.4%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)
--

2024年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計

経営学部

受講人数

4752

回答者数

1786

回答率

37.6%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。
aシラバス未読のため、判断できない
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された
cシラバス通りだった
dほぼシラバス通りだった
eシラバスとかなり異なっていた
fシラバスと全く異なっていた

人数

割合

140

7.8%

74

4.1%

1253

70.2%

305

17.1%

10

0.6%

4

0.2%

Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。
a学期中に複数回設けられていた
b学期中に1回しか設けられていなかった
c全く設けられていなかった

人数

割合

1655

92.7%

115

6.4%

16

0.9%

Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。
aシラバスに記載された通りだった
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった

人数

割合

1668

93.4%

100

5.6%

18

1.0%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。
a正確だった
bほぼ正確だった
c不正確だった
d全く不正確だった

人数

割合

1545

86.5%

226

12.7%

13

0.7%

2

0.1%

Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。
a正確だった
bほぼ正確だった
c不正確だった
d全く不正確だった

人数

割合

1407

78.8%

355

19.9%

18

1.0%

6

0.3%

Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。
a機会が設けられていた
b全く設けられていなかった

人数

割合

1727

96.7%

59

3.3%

Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。
a機会が設けられていた
b全く設けられていなかった

人数

割合

1719

96.2%

67

3.8%

Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。
a機会や手段が設けられていた
b全く設けられていなかった

人数

割合

1740

97.4%

46

2.6%

Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。
a教員は適切に対応した
b教員は対応しなかった
c教員は不適切な対応をとった

人数

割合

1743

97.6%

37

2.1%

6

0.3%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。
a授業科目が全段に順序立てて構成されていた
b各回の授業内容が整理されていた
c授業の進め方に工夫がされていた
d説明がわかりやすかった
e例がわかりやすかった

人数

割合

1267

39.5%

675

21.1%

504

15.7%

455

14.2%

305

9.5%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。
a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった

人数

割合

1555

64.9%

131

5.5%

677

28.2%

34

1.4%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。
aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった

人数

割合

301

16.9%

580

32.5%

905

50.7%

Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。
aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった

人数

割合

296

16.6%

507

28.4%

983

55.0%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。
aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない
b完全に達成できた
cほぼ達成できた
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。

人数

割合

214

12.0%

378

21.2%

1170

65.5%

22

1.2%

2

0.1%

Q15. 《続き1》Q14. 【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q16. 《続き2》Q14. 【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください
aこの授業を通じて自身が成長できたとは思えない
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた
eもっと広く／深く学びたくなった
f深く／論理的に考察できるようになった
gその他(自由記述)

人数

割合

165

5.6%

925

31.2%

629

21.2%

410

13.8%

571

19.2%

266

9.0%

3

0.1%

Q18. 《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学の 人材養成の 目的から見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。
a特に自身が成長できたとは思っていることはない
b新しい知識や技能を修得できた
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった
d自分自身の視野が広がった
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった
f自分の考えを確かに持つことができるようになった
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた

人数

割合

106

2.7%

1074

27.5%

521

13.3%

799

20.5%

329

8.4%

306

7.8%

161

4.1%

177

4.5%

200

5.1%

118

3.0%

112

2.9%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)

2024年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	デザイン学部	受講人数	2500
		回答者数	1115
		回答率	44.6%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない	人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	163	14.6%
cシラバス通りだった	34	3.0%
dほぼシラバス通りだった	713	63.9%
eシラバスとかなり異なっていた	199	17.8%
fシラバスと全く異なっていた	6	0.5%
	0	0.0%

Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた	人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった	1063	95.3%
c全く設けられていなかった	44	3.9%
	8	0.7%

Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった	人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	1066	95.6%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	45	4.0%
	4	0.4%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	853	76.5%
c不正確だった	251	22.5%
d全く不正確だった	10	0.9%
	1	0.1%

Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	758	68.0%
c不正確だった	319	28.6%
d全く不正確だった	37	3.3%
	1	0.1%

Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1095	98.2%
	20	1.8%

Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1089	97.7%
	26	2.3%

Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1099	98.6%
	16	1.4%

Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した	人数	割合
b教員は対応しなかった	1087	97.5%
c教員は不適切な対応をとった	20	1.8%
	8	0.7%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全段に順序立てて構成されていた	人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた	799	36.3%
c授業の進め方に工夫がされていた	506	23.0%
d説明がわかりやすかった	371	16.8%
e例がわかりやすかった	321	14.6%
	206	9.4%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	人数	割合
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	1032	65.5%
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	62	3.9%
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	466	29.6%
	16	1.0%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	281	25.2%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	306	27.4%
	528	47.4%

Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	267	23.9%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	234	21.0%
	614	55.1%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	人数	割合
b完全に達成できた	199	17.8%
cほぼ達成できた	158	14.2%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	741	66.5%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	15	1.3%
	2	0.2%

Q15. 《続き1》Q14. 【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄
Q16. 《続き2》Q14. 【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは思えない	人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	95	5.0%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	523	27.3%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	385	20.1%
eもっと広く／深く学びたくなった	328	17.1%
f深く／論理的に考察できるようになった	386	20.2%
gその他(自由記述)	192	10.0%
	5	0.3%

Q18. 《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学の 人材養成の 目的から見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは思っていることはない	人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた	65	2.4%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	667	24.8%
d自分自身の視野が広がった	375	14.0%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	574	21.4%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	203	7.6%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	224	8.3%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	138	5.1%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	110	4.1%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	157	5.8%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	110	4.1%
	64	2.4%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)
--

2024年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	心理学部	受講人数	3510
		回答者数	1060
		回答率	30.2%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない	人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	51	4.8%
cシラバス通りだった	33	3.1%
dほぼシラバス通りだった	750	70.8%
eシラバスとかなり異なっていた	208	19.6%
fシラバスと全く異なっていた	15	1.4%
	3	0.3%

Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた	人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった	1023	96.5%
c全く設けられていなかった	32	3.0%
	5	0.5%

Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった	人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	1019	96.1%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	33	3.1%
	8	0.8%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	906	85.5%
c不正確だった	142	13.4%
d全く不正確だった	9	0.8%
	3	0.3%

Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	786	74.2%
c不正確だった	246	23.2%
d全く不正確だった	23	2.2%
	5	0.5%

Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1018	96.0%
	42	4.0%

Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1017	95.9%
	43	4.1%

Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1042	98.3%
	18	1.7%

Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した	人数	割合
b教員は対応しなかった	1036	97.7%
c教員は不適切な対応をとった	16	1.5%
	8	0.8%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全段に順序立てて構成されていた	人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた	754	34.6%
c授業の進め方に工夫がされていた	495	22.7%
d説明がわかりやすかった	324	14.8%
e例がわかりやすかった	363	16.6%
	246	11.3%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	人数	割合
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	962	60.9%
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	45	2.8%
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	559	35.4%
	13	0.8%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	99	9.3%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	499	47.1%
	462	43.6%

Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	93	8.8%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	349	32.9%
	618	58.3%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	人数	割合
b完全に達成できた	71	6.7%
cほぼ達成できた	126	11.9%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	837	79.0%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	24	2.3%
	2	0.2%

Q15. 《続き1》Q14. 【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄
Q16. 《続き2》Q14. 【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた学生の成長

Q17. 【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない	人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	52	2.7%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	592	31.3%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	299	15.8%
eもっと広く／深く学びたくなった	341	18.0%
f深く／論理的に考察できるようになった	428	22.6%
gその他(自由記述)	178	9.4%
	2	0.1%

Q18. 《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学の人材養成の目的から見た学生の成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは感じることはない	人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた	33	1.4%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	752	31.6%
d自分自身の視野が広がった	299	12.6%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	529	22.2%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	166	7.0%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	169	7.1%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	74	3.1%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	92	3.9%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	93	3.9%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	97	4.1%
	78	3.3%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)
--

2024年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	建築学部	受講人数	3139
		回答者数	1356
		回答率	43.2%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない	人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	186	13.7%
cシラバス通りだった	44	3.2%
dほぼシラバス通りだった	912	67.3%
eシラバスとかなり異なっていた	199	14.7%
fシラバスと全く異なっていた	11	0.8%
	4	0.3%

Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた	人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった	1300	95.9%
c全く設けられていなかった	45	3.3%
	11	0.8%

Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった	人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	1276	94.1%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	61	4.5%
	19	1.4%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	1108	81.7%
c不正確だった	219	16.2%
d全く不正確だった	22	1.6%
	7	0.5%

Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	971	71.6%
c不正確だった	306	22.6%
d全く不正確だった	65	4.8%
	14	1.0%

Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1294	95.4%
	62	4.6%

Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1291	95.2%
	65	4.8%

Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1314	96.9%
	42	3.1%

Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した	人数	割合
b教員は対応しなかった	1311	96.7%
c教員は不適切な対応をとった	33	2.4%
	12	0.9%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全段に順序立てて構成されていた	人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた	963	42.5%
c授業の進め方に工夫がされていた	500	22.0%
d説明がわかりやすかった	349	15.4%
e例がわかりやすかった	295	13.0%
	161	7.1%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	人数	割合
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	1125	62.1%
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	116	6.4%
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	526	29.0%
	44	2.4%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	353	26.0%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	438	32.3%
	565	41.7%

Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	344	25.4%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	335	24.7%
	677	49.9%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	人数	割合
b完全に達成できた	288	21.2%
cほぼ達成できた	238	17.6%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	798	58.8%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	26	1.9%
	6	0.4%

Q15. 《続き1》Q14. 【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄
Q16. 《続き2》Q14. 【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは思えない	人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	153	6.8%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	737	33.0%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	428	19.1%
eもっと広く／深く学びたくなった	310	13.9%
f深く／論理的に考察できるようになった	405	18.1%
gその他(自由記述)	196	8.8%
	6	0.3%

Q18. 《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学の 人材養成の 目的から見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは思っていることはない	人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた	119	4.3%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	858	30.9%
d自分自身の視野が広がった	409	14.7%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	462	16.7%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	179	6.5%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	188	6.8%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	105	3.8%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	89	3.2%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	126	4.5%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	179	6.5%
	60	2.2%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)
--

2024年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	データサイエンス学環	受講人数	435
		回答者数	229
		回答率	52.6%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない	人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	35	15.3%
cシラバス通りだった	2	0.9%
dほぼシラバス通りだった	123	53.7%
eシラバスとかなり異なっていた	68	29.7%
fシラバスと全く異なっていた	1	0.4%
	0	0.0%

Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた	人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった	219	95.6%
c全く設けられていなかった	8	3.5%
	2	0.9%

Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった	人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	222	96.9%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	7	3.1%
	0	0.0%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	168	73.4%
c不正確だった	60	26.2%
d全く不正確だった	1	0.4%
	0	0.0%

Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	156	68.1%
c不正確だった	67	29.3%
d全く不正確だった	6	2.6%
	0	0.0%

Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	223	97.4%
	6	2.6%

Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	224	97.8%
	5	2.2%

Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	224	97.8%
	5	2.2%

Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した	人数	割合
b教員は対応しなかった	226	98.7%
c教員は不適切な対応をとった	1	0.4%
	2	0.9%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全段に順序立てて構成されていた	人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた	135	37.7%
c授業の進め方に工夫がされていた	93	26.0%
d説明がわかりやすかった	67	18.7%
e例がわかりやすかった	34	9.5%
	29	8.1%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	人数	割合
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	184	62.6%
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	4	1.4%
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	101	34.4%
	5	1.7%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	59	25.8%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	97	42.4%
	73	31.9%

Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	61	26.6%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	76	33.2%
	92	40.2%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	人数	割合
b完全に達成できた	49	21.4%
cほぼ達成できた	17	7.4%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	150	65.5%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	13	5.7%
	0	0.0%

Q15. 《続き1》Q14. 【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄
Q16. 《続き2》Q14. 【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは思えない	人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	8	2.2%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	120	32.7%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	87	23.7%
eもっと広く／深く学びたくなった	67	18.3%
f深く／論理的に考察できるようになった	66	18.0%
gその他(自由記述)	19	5.2%
	0	0.0%

Q18. 《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学の 人材養成の 目的から見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感ずることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは思っていることはない	人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた	4	1.0%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	145	36.2%
d自分自身の視野が広がった	65	16.2%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	103	25.7%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	28	7.0%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	26	6.5%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	4	1.0%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	8	2.0%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	6	1.5%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	11	2.7%
	1	0.2%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)
--